

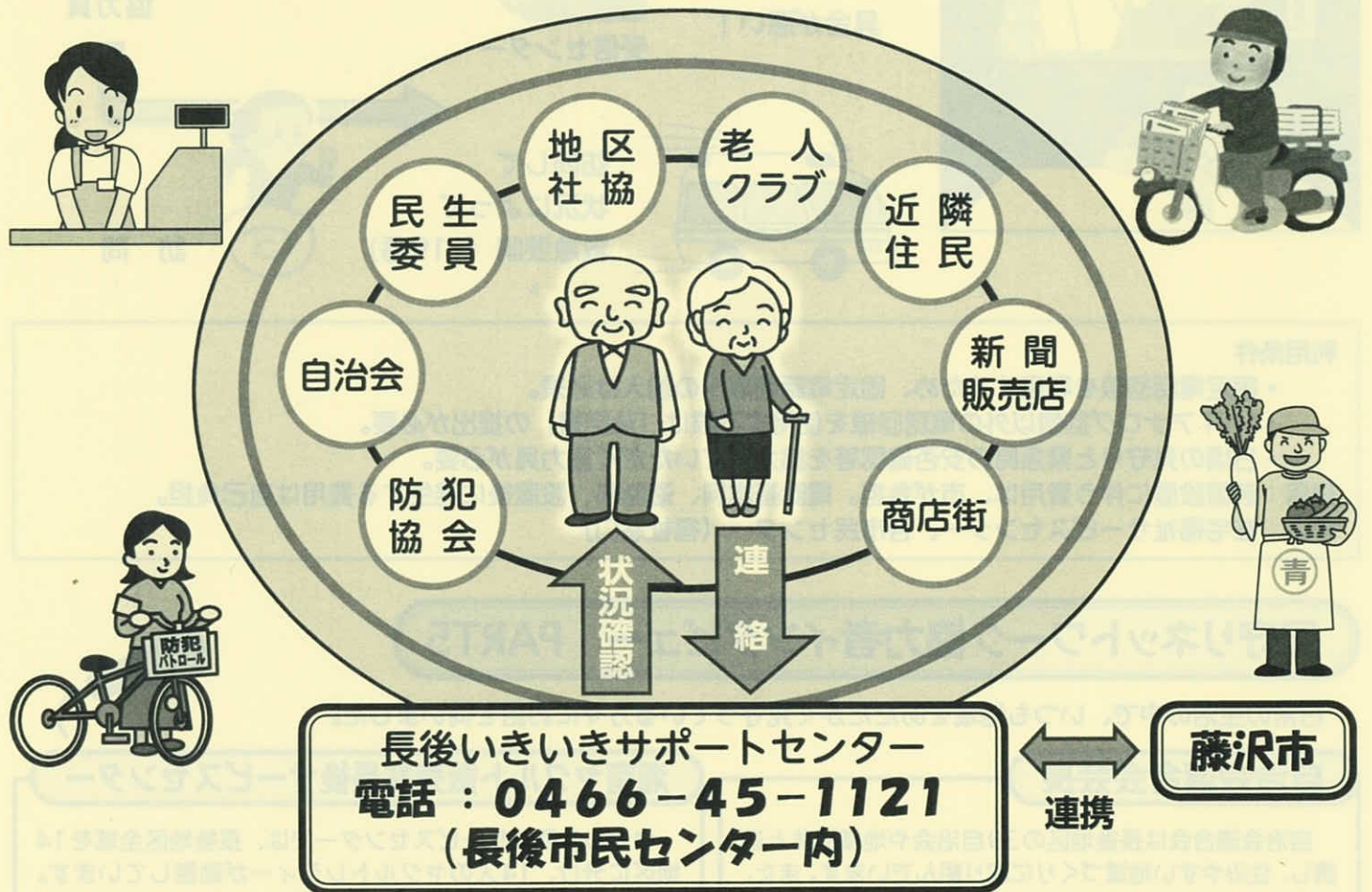
# ちようご 見守りネットワーク



●2017年10月1日発行 ●長後いきいきサポートセンター(地域包括支援センター) ●電話：0466-45-1121

## ひろがっています！見守りネットワークの輪

ちようご見守りネットワークとは、地域の皆さんが、日常生活や仕事において高齢者の方のちょっと気がかりなことに気づいたときに、いきいきサポートセンターに連絡していただくことで、高齢者をゆるやかに見守っていくものです。



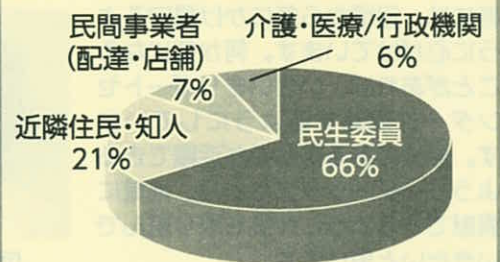
## H29年4月からH29年9月までの通報・相談件数は53件

H29年4月からH29年9月までに、高齢者の見守りや安否確認について長後いきいきサポートセンターに寄せられた相談件数は53件でした。通報・相談者の内訳は右のグラフの通りでH28年度の総件数をすでに越えており、半数以上は民生委員さんからでしたが、近隣住民の方からのご連絡も増えています。

相談内容としては、

- 体調不良や健康に対する不安
- 認知症について
- 安否がとれなくて心配
- 介護困難

〈通報・相談元〉





# 緊急通報サービスについて



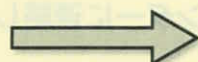
藤沢市で在宅生活をする65歳以上の方で、慢性疾患等により日常生活上注意を要する一人暮らしの方や65歳以上の方のみで構成されている世帯の方が安心して生活できるように緊急通報装置を貸与し、緊急時や日頃の相談の際に装置のボタンを押すことによって受信センターに通報が入るシステムです。

また、受信センターが電話等により週1回安否の確認を行うサービスです。

## 【緊急時の対応例】



ボタンを押して  
通報

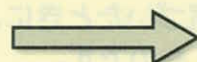


具合が悪い！



受信センター

電話で状況確認  
できない場合依頼



協力員



訪問して  
状況によって  
救急要請 (119番)



訪問

## 利用条件

- ・固定電話回線を利用するため、固定電話回線への加入は必須。
- ・NTTアナログ回線以外の電話回線を使用する際は「承諾書」の提出が必要。
- ・日頃の見守りと緊急時の安否確認等を協力していただく協力員が必要。

費用：装置設置に伴う費用は、市が負担。電話基本料、通話料、設置後に発生する費用は自己負担。

申込：在宅福祉サービスセンター、各市民センター（福祉窓口）

## 見守りネットワーク協力者インタビュー PART5

日常の生活の中で、いつも地域をあたたく見守っている方々にお話を伺いました。

### 自治会連合会会長

自治会連合会は長後地区の39自治会や地域団体と連携し、住みやすい地域づくりに取り組んでいます。また、活動とし、5部会（生環協、交対協、防犯協、防災協、青少協の各部会）があり、それぞれの情報交換や組織の意見を調整し取りまとめています。

長後地区の高齢化率は26.1%で全国平均なみに上昇していることから、地域の高齢世帯や一人暮らしの高齢者には、日頃から気にかけて見守るよう心がけています。何か気になることがあれば、いきいきサポートセンターに連絡するようになっています。意欲のある高齢者が活躍できるようリーダーシップをとり、地域に貢献できるように今後も取り組んでいきたいと思ひます。



(市川会長)

### 湘南ヤクルト販売(株)長後サービスセンター

ヤクルト長後サービスセンターでは、長後地区全域を14地区に分け、14人のヤクルトレディーが勤務しています。朝の9時～昼頃までの時間帯にかけて、一人当たり約50世帯ずつの戸別訪問を行っています。

利用者様には、ご高齢の方、お年寄り世帯、独居の方も多いため、コミュニケーションを多くとるように心がけ、出来るだけ相手の顔を見て手渡しすること（対面販売）を、一番大切にしています。

その中で、日頃との違いに気付いた時や安否が確認できない時などに、いきいきサポートセンターなどの関係機関と連携を図るようになっています。



(濱村さん、戸塚さん)